

Kure College		Year	2022		Course Title	Management Engineering
Course Information						
Course Code	0279		Course Category	Specialized / 選択必修		
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 2		
Department	Mechanical Engineering		Student Grade	5th		
Term	First Semester		Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	自作テキスト					
Instructor	Iwamoto Hidehisa					
Course Objectives						
1.経営工学の意義および企業の生産活動を理解すること 2.生産活動のとらえ方を理解すること 3.生産方式を理解すること 4.設備の配置方法について理解すること 5.在庫管理に関する手法で計算できること 6.工程分析の概要を理解し、動作経済の原則を理解すること 7.作業分析を理解し、動作分析手法を活用できるようになること 8.作業測定の概要を理解すること 9.品質管理問題を解決するための7つのポイントを理解すること 10.品質管理における7つのデータ整理法を活用できるようになること						
Rubric						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1		経営工学の意義、企業の生産活動および生産方式を適切に理解できる。	経営工学の意義、企業の生産活動および生産方式を理解できる。	営工学の意義、企業の生産活動および生産方式を理解できない。		
評価項目2		工程計画および日程計画を適切に理解し、立案できる。	工程計画および日程計画を理解できる。	工程計画および日程計画を理解できない。		
評価項目3		在庫管理問題、品質管理とくに管理図法について適切に理解し、活用できる。	在庫管理問題、品質管理とくに管理図法について理解できる。	在庫管理問題、品質管理とくに管理図法について理解できない。		
Assigned Department Objectives						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)						
Teaching Method						
Outline	労働生産性を維持し、向上させるために、生産方式の改善等の手法や生産方式を理解することは重要である。本講義では、製品の受注から加工・組立・検査などを経て製品となって発送される全工程における生産活動に関して効率よいシステムを設計するための考え方や手法を学ぶ。また、品質管理等においては管理図法についても解説する。本授業は就職や就職後の業務に関連する。また、進路や人間力向上に関連するトピックスは適宜、紹介する。経営工学的知識を養うことで、自分たちが生活する社会が持続的に発展するように貢献できる能力を身につける。					
Style	講義を基本とする。新型コロナウイルスの影響により、オンラインにて授業を実施する。 1.経営工学の概要 2.企業における生産活動 3.工程計画（順序付け問題） 4.日程計画（アローダイアグラムとPERT） 5.在庫管理問題（発注点法、定期発注法） 6.品質管理（7つのデータ法及び管理図法） この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポート・課題などを実施する。					
Notice	分からないところや疑問点を残さないように講義中は言うに及ばず随時教員のところに質問に行き、分からないところや疑問点を無くして次の講義に望むこと。ただし、新型コロナウイルスの影響により、授業内容を一部変更する可能性があります。					
Characteristics of Class / Division in Learning						
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☒ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester r	1st Quarter	1st	経営工学の概要および本講義の内容説明	経営工学の概要を理解できる。		
		2nd	企業における生産活動	企業における生産活動を理解できる。		
		3rd	生産管理における生産活動の捉え方	生産管理における生産活動の捉え方を理解できる。		
		4th	生産方式の区分とその変遷	生産方式の区分とその変遷を理解できる。		
		5th	設備の配置計画	設備の配置計画を理解し、活用できる。		
		6th	資材の調達における在庫管理問題1	在庫管理問題を理解し、活用できる。		
		7th	資材の調達における在庫管理問題2	在庫管理問題を理解し、活用できる。		
		8th	インダストリアルエンジニアリングの概要	インダストリアルエンジニアリングを理解し、活用できる。		
	2nd Quarter	9th	工程分析と動作経済の原則	動作経済の原則を理解しつつ、工程分析を理解し、活用できる。		
		10th	作業分析、動作分析	作業分析、動作分析を理解し、活用できる。		
		11th	標準時間のための作業測定	作業測定を理解できる。		
		12th	品質管理問題解決の7つポイント	7つポイントを理解できる。		
		13th	品質管理における7つのデータ整理法	7つのデータ整理法を理解し、活用できる。		
		14th	試験前演習	各演習問題に対応できる。		
		15th	期末試験	60%以上の評価を得る。		

		16th	答案返却・解答説明		振り返り、不足部分を補完できる。		
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	90	0	0	0	10	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	90	0	0	0	10	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0